

千葉県若手医師等グループの概要

グループ名	千葉若手消化器外科医教育会							
グループの活動目的	近年、消化器外科医の減少が社会的な問題となっており、2040年には約5000人の消化器外科医が不足するという予測もある。当グループでは、医学部学生や初期臨床研修医を対象とした消化器外科関連のセミナーを企画・開催し、最終的に、消化器外科医の増加・県内定着に繋げることを目標とする。							
代表者	千葉大学医学部附属病院 食道・胃腸外科 柿元 綾乃・専攻医							

1 構成員

区分別 人数	医学生（県内）	0人	医学生（県外）	0人	臨床研修医	0人	専攻医	1人
	大学院生	1人	医師（県内）	4人	医師（県外）	0人	その他	0人

<主な所属>

千葉大学医学部附属病院 食道・胃腸外科
千葉県がんセンター

2 今年の活動計画

時期	実施予定内容
1~3月	初期臨床研修医を対象としたハンズオンプレ企画
4~6月	初期臨床研修医を対象としたハンズオン企画
7~9月	後期研修医を対象とした自動縫合器ハンズオンの開催 初期臨床研修医を対象としたハンズオン企画に向けた学習活動
10~12月	医学部学生・初期臨床研修医を対象とした電気メスハンズオンの開催 初期臨床研修医を対象としたハンズオン企画に向けた学習活動

3 前年の活動実績（登録1年目は入力不要）

(1) 学習活動

時期	活動概要（学習テーマ等）	参加人数	
		対面	Web
9月	ハンズオン企画 シミュレーション（鼠径ヘルニア手術）	6	0
10月	ハンズオン企画 シミュレーション（電気メス）	10	0
12月	ハンズオン企画 シミュレーション（CVポート）	15	0

(2) その他の活動

2026年度にハンズオン企画を開催する予定としている。上記学習活動はハンズオンの内容や時間を検討するための準備として行った。また、上記以外にも小規模な打ち合わせを行った。